

『第40回水道週間』



平成十年度「水道週間」が去った六月一日から七日まで「水道で今日も安心水ある暮らし」をテーマに行なわれ、局庁舎で水道なんでも相談・水道パネル展を開催した。

最終日の七日には、親子五十組百余名の参加で「親子水道施設見学」を行い、安里配水池・北谷浄水場（海水淡水化施

設）倉敷ダム・那覇市集中監視センターのコースを回った。参加した子供たちは、海水から飲み水が造られることにビックリしたり、楽しみながら水の大切さを学んだものと思います。

★この施設見学に参加した、小学生の作文を紹介します。

親子水道施設見学を終えて

高良小学校 四年五組

具志みゆき

私は、六月七日にお母さんと二人で水道施設見学に参加しました。バス二台でたくさんのお母さんが参加しました。見学した場所は、安里配水池、北谷浄水場、倉敷ダム、集中監視センターの順です。

一番びっくりしたことは、海水が真水になることです。

平成九年四月からは、一日に四万m³の水を造ることができるようです。

うまれて初めて海水から真水になった水を飲みました。とってもおいしかったです。

おみやげに、ボトル二本もらいました。ひやして飲んだら、家族もおいしいといっていました。

最後に、日本の水道は世界一安全だそうです。安心しました。

わかりやすい資料を作ってくれた水道局のみなさんありがとうございました。